

【土木遺産の水道用ダム視察～呉市上下水道局本庄水源地堰堤】
～日本の近代化の礎をめぐり、先人の技術と貴重な水資源を後世に伝える～

島根県技術士会 水資源・水環境分科会

企 画 内 容 案

今回、「国の重要文化財」に登録され、1918年（大正7年）の竣工した『呉市本庄水源地堰堤』の施設視察見学を呉市上下水道局のご協力のもと実施することになりました。

呉市の水道事業は、旧日本海軍によって整備され、1890年（明治23年）に国内3番目に給水を開始しています。以来、旧海軍の軍港や造船都市として成長してきた呉の街を支える重要な役割を担ってきました。

このように、日本の近代化に大きく貢献した貴重な施設として本年度、「鎮守府～日本近代化の躍動を体感できるまち～」として本庄水源地を始め、3水道施設が「日本遺産」の指定を受けております。

今回の視察では、国家的な事業として整備された呉市水道事業を視察することで明治から大正にかけての水道整備が日本の近代化にどのように貢献してきたかを検証するものであります。

また、水道施設の視察にあたり、軍港・鎮守府としての呉の歴史を学ぶため、「呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）」をあわせて見学致します。

視 察 予 定

実施日 平成28年10月15日（土曜日）

視察予定 7：20 第1集合場所 松江駅出発

7：30 第2集合場所 株式会社ウエスコ島根支社出発

（参加者の自家用車は、ウエスコ島根支社駐車場に駐車可能）

11：00 呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）の見学

12：00 昼食：椿庵（呉中央棧橋3階、呉市海事歴史科学館に隣接）

13：00 日本遺産に指定された宮原浄水場低区配水池、二河水源地取入口、
本庄水源地堰堤の3箇所の施設見学

15：40 本庄水源地出発

19：00 松江駅到着、解散（途中、安佐と高野にて10分程度休憩）

移 動 方 法

ジャンボタクシーによる移動

（参加人数によっては、乗り合わせ車両を併用した移動を予定）

参 加 費

6,500円程度

※交通費、歴史科学館入場料、昼食代（団体用メニュー 海軍定食1,750円相当を予定）
を含む。ただし、参加人数によって変動することがあります。

申 込 ・ 連 絡 先

連絡先：株式会社アトラス 大掛 敏博

TEL：0852-37-0001 FAX：0852-37-1500

E-mail：ogake@atlas-co.jp

申込締切：平成28年9月30日